

## 鳥の楽園ナクル湖とナイバシヤ湖

アニマルフォトグラファー

トラベルライター

平 岩 雅 代

アフリカは野生動物の宝庫だ—と言われている。しかし、哺乳類・爬虫類の種類や数の多さに引けを取らない程の鳥類も生息していることは、意外に知られていません。

今年の干支は酉(トリ)ですが、ほとんどの国々では、もちろん年を生きものになぞられることはありません。その代わりに、国によっては、正式に紋章や国旗のデザインに鳥を採用しているところもあります。

たとえば、東アフリカの国ウガンダでは、ホオジロカンムリツルを国鳥に定め、国旗にも描いています。アフリカの国の中では、ザンビアとジンバブエの国旗にも鷲が描かれています。



写真1 ホオジロカンムリツル

大洋州では、パプアニューギニア国旗に翼を広げて飛ぶ極楽鳥が、またキリバス国旗に波と太陽の上を飛ぶオオグンカンドリが描かれています。

ヨーロッパではアルバニア国旗に双頭の鷲が、NIS 諸国ではモルドバ国旗に鷲が、北米ではメキシコ国旗に鷲が、南米ではエクアドル国旗に鷲が…と、国旗のデザインに鳥を採用している国が意外に多いことがわかります。

国旗のほかにも、アメリカ合衆国ではバクトウワシを国鳥に定めていますし、15世紀から19世紀末にかけてヨーロッパで絶対的な権力を誇ったハプスブルグ家の紋章は、有名な双頭の鷲です。

こうして見ますと、鳥は人間と古くからかかわってきているのですね。

アフリカで見ることができる鳥の種類は、300~400種といわれており、寒いヨーロッパから海を渡って越冬する渡り鳥まで含めますと、優に500種以上ということになります。

大は身上2メートル以上の駝鳥、空を飛ぶことのできる最大の鳥ペリカンから、小はスズメ目で長い鉤状の喙で花の蜜を吸うハチドリまで、さまざまな鳥が生息してい

ます。

特に有名なのは、その数 200 万羽以上といわれるフラミンゴの大営巣地、ケニアのナクル湖です。

ナクル湖は浅い強アルカリ性のソーダ湖を中心にした国立公園で、62 平方キロメートルのナクル湖を中心に、周囲の 188 平方キロメートルが国立公園に指定されています。国立公園としての歴史は古く、1960 年に指定され、水鳥を始め草原の鳥まで幅広く、“鳥の楽園”として世間中のバードウォッチャーの憧れの公園になっています。

湖畔で小型のレッサーフラミンゴ、大型のグレーターフラミンゴ、ペリカン、カワウ、ガン、カモ、サギ、シギなどを観察し、草原に目を向けますとワシ、タカ、トビ、ミミズク、カッコウ、キツッキ、ヤマセミ、カワセミ、サイチョウ、ホロホロチョウ、ウズラ、ブッポウソウ、ハチドリ、そして駝鳥と、まさに鳥の百貨店といった感があります。

ナクル湖の周辺には、エレメンテイタ湖、ボゴリア湖、バリング湖、ナイバシャ湖などの湖がアフリカ大地溝帯に沿って点在していますが、ナイバシャ湖を除いていずれもソーダ湖で、フラミンゴが好んで食べる藻のたぐいや、プランクトンが豊富です。フラミンゴはソーダ湖に繁殖する藻や写真 2 ナクル湖のフラミンゴの群れプランクトンを食べることによって、あの美しいピンク色の羽根を保つことができます。



写真2 ナクル湖のフラミンゴの群れ

アフリカ大地溝帯の中で唯一の淡水湖であるナイバシャ湖は、面積 177 平方キロメートルが国立公園に指定されています。

美しいバクトウワシを始め、300 種以上の鳥が観察できる地域として、こちらも人気を集めています。淡水湖のためフラミンゴの姿は見ることはできませんが、代わりに湖にはカバが住んでいます。また湖畔にはシマウマ、ウォーターバック、グラントガゼルなどの姿もあります。

ナクル湖とナイバシャ湖というふたつの湖は、まさに鳥の楽園と呼ぶのにふさわしいところです。

▲平岩道夫&雅代父娘写真展「アフリカ・ケニアとタンザニアの野生動物たち」  
開催〈展示写真 1,500 余点〉

4月23日(土)から5月6日(金)までの2週間、東京・高円寺のコンドルグループ桃ヶ丘本社 1F ギャラリー(東京都杉並区高円寺 1-15-3、JR 中央線「高円寺」駅下車、南口から「虹のマークのコンドルタクシー」でわずか数分、ワンメーター660 円)で、平岩道夫&雅代父娘写真展が開催されます。初日 23 日(土)午後 4 時 30 分からは駐日ケニア・タンザニア両国大使を迎えてオープニングのテープカットを開催。今春 2 月～3 月に実施した 3 回の「平岩アフリカツアー」参加者 50 名が撮影した、“私のアフリカ傑作ミニ写真展”も同時併催されるほか、4 月 24 日(日)と 5 月 1 日(日)の両日午後 3 時からはケニア・タンザニア最新観光事情を紹介するトークショーも実施。入場無料。毎日午前 10 時から午後 5 時 30 分まで(但し最終日は午後 5 時で終了)。会場道順の問い合わせは電話 03-3316-6234。FAX03-3312-7558 へ。